2022，12，　8
文責：山香　昭

学校訪問シリーズ 106

大分市立野津原小学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「ふるさとを愛し 夢に向かって 主体的に学び 行動できる児童の育成」を達成するため、育成を目指す資質・能力を「読む・書く・話すなどの言語能力」と定め、組織的に取り組まれています。

さらに、取組項目に対して、育成を目指す資質・能力の３本柱で整理している→ので、それぞれの取組の目的が明確となっています。

今後は、取組項目をより実践的にするために、内容を絞り込んだり、期間を決めて行ったりすることで、子ども達の意識が高まり達成感を感じることになると思いました。

取組項目と育成を目指す資質・能力

	取組項目（具体的な取組の内容と目標値等）	育成を目指す資質・能力		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性の涵養
学力向上	授業や単元のゴールの明確化、課題の工夫、課題解決につながるキーワードの板書 ＜授業がよくわかると感じる児童の割合９０％以上＞	・学習内容を身に付けることができる。 ～「わかる・できる」～	・自他の考えを比べ、共通点・相違点を理解して、課題解決できる。 ～「深める」～	・学び方を身に付け、進んで課題解決に取り組む。学んだことを活用する。
	授業で子どもが考えを話す場（ペア、グループ活動、全体発表など）を１回以上設定 ＜授業で進んで自分の考えを発表している児童８０％以上＞	・自分の考えを発表する。 ・友だちの考えを最後まで聞く。	**・自分の考えを筋道立てて発表する。** （図、表、式、キーワード等） ・考えの共通点・相違点に着目しながら話を聞く。 ～「深める」～	・進んで話す材料（考えの根拠）を集めて発表しようとする。
	保護者と連携した家庭学習の充実 ＜家庭学習に関する保護者アンケート肯定的な回答８５％以上＞	・毎日家庭学習に取り組む。	・発展的な問題に取り組む。	・学習した内容を身に付けようと家庭学習に取り組む。 ・計画的に取り組む。（高学年）
豊かな心	各学級、児童会等によるあいさつ運動の推進 ＜進んであいさつをしている児童９０％以上＞	・あいさつのしかたがわかり、あいさつができる。	・気持ちのよいあいさつはどうしたらよいか考える。	・自分から進んであいさつをする。
	協働する活動を仕組み、帰りの会・集会・行事の振り返りで、友だちのがんばりやよいところを見つけ、伝え合わせる取組 ＜友だちのよいところを見つけている児童の割合９０％以上＞	・友だちのよいところを発表できる。	・友だちのどんなところがよいところなのか考える。 ・どこに目をつけてよいところを見つけたらよいか考える。（着眼点の広がり）	**・進んで友だちのよいところを見つける。**
体力向上	体育の時間における体力向上を目指すサーキット・準備運動の取組と自己記録の伸びの見える化 ＜記録が伸びていると感じる児童９０％以上＞	・体力（記録）の向上	・体力（記録）を向上させるには、どうすればよいか考える。	**・進んで体力の向上に取り組む。**
	「おうちトレーニングメニュー」の取組と自己記録の伸びの見える化 ＜記録が伸びていると感じる児童９０％以上＞	・体力（記録）の向上	・体力（記録）を向上させるには、どうすればよいか考える。	・家庭でも、進んで体力の向上に取り組む。
	生活習慣の見直し・改善につなげる生活アンケートと日常的な指導 ＜早寝・早起き、朝ごはんができている児童９０％以上＞	・早寝・早起き・朝ごはんに取り組むことができる。	・規則正しい生活のあり方について考える。	・自分の生活習慣を見直し改善しようと取り組む。

NO,568　2022年12月　大分市立野津原小学校

みんなでつくる

教える、教えられるという関係でなく、それぞれの良さを認め合い、みんなの思いをのせて、最高の作品をつくりあげる。

授業から学ぶ

どの授業からも、先生と子ども達、子ども達同士の温かな関係を感じました。特に、２年生音楽では、立場を決める課題を与えることでより深い学びが行われていました。

また、３年生外国語活動の「ふりかえり」は、学んだことや次にやりたいことを明確にまとめていました。

今後は、「学習の５つの約束」については、既にできている項目もあると感じたので、今の授業の課題に応じたものに改定してみてはいかがでしょうか。その際は、教師だけでなく、子ども達や野津原中学校の生徒とも連携することで、こども達の当事者意識が高まり、児童・生徒と教師が共に授業を創る実践が行われると感じました。

NO,569　2022年12月　大分市立野津原小学校

楽しい学校

友達も先生も、自分の考えを共感的に聴いてくれる。だから、思いっきりチャレンジできる。勉強が楽しくなる。

NO,567　2022年12月　大分市立野津原小学校

安心な学校

発表する時、みんなが私を見てくれる。「がんばれ！」「同じだよ」「すごいな」・・・そんな思いが伝わるから、安心して発言できる。

NO,566　2022年12月　大分市立野津原小学校

誇りに思える

タブレットでみんなの考えを知る。それぞれの個性を表現している。そんな友達を誇りに思える。